

地方公務員共済組合連合会 令和5年度第2四半期

厚生年金保険給付調整積立金 管理及び運用実績の状況



地方公務員共済組合連合会

Pension Fund Association for Local Government Officials

令和5年度第2四半期 運用実績(概要)

運用利回り
(第2四半期)▲ 0.27% ※時間加重収益率(時価)
(+ 2.10% ※実現収益率(簿価))運用収入額
(第2四半期)▲ 414億円 ※総合収益額(時価)
(+ 2,548億円 ※実現収益額(簿価))運用資産残高
(第2四半期末)1兆5,872億円 ※時価
(1兆2,502億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 時間加重収益率及び総合収益額は、運用手数料等控除前のものです。

(注2) 実現収益率及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和5年度第2四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和5年7月～9月）】

- 国内債券：10年国債利回りは上昇しました。日銀が7月の金融政策決定会合で長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用の柔軟化を決定したことを受けて上昇（債券価格は下落）しました。
- 国内株式：国内株式は上昇しました。円安の進行等を受けて日本企業の業績改善への期待が高まったことで堅調となりましたが、金利上昇を受けて米国株式が大きく下落すると、TOPIXは上昇幅を縮小しました。
- 外国債券：米国10年国債利回りは上昇しました。インフレ率の高止まりから米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締め長期化懸念が強まったことや、国債発行増に伴う需給悪化への警戒感から上昇（債券価格は下落）しました。
- 外国株式：外国株式は下落しました。FRBによる金融引き締め長期化への警戒感や、米国金利上昇に伴い株式の割高感が意識されたことを背景に、米国株を中心に下落しました。
- 外国為替：ドル円は、日米の金融政策の方向性の違いや日米金利差の拡大などを背景に、円安ドル高の動きが加速しました。ユーロ円は、欧州中央銀行（ECB）が利上げを継続する中で円安ユーロ高で推移しました。

【ベンチマーク収益率】

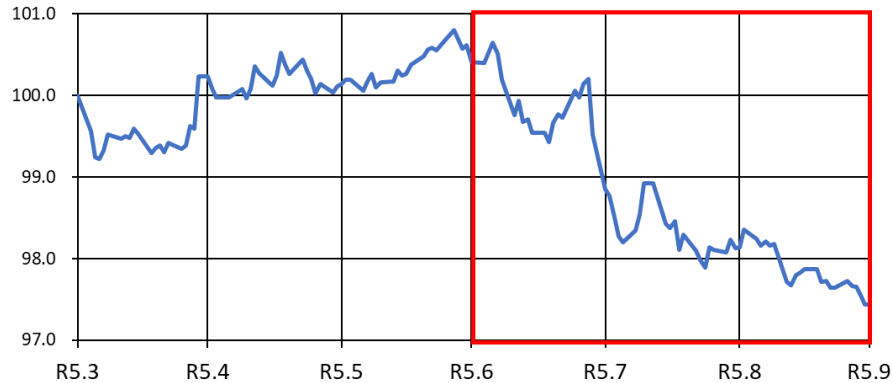
【参考指標】

	令和5年 7月～9月		R5年6月末	R5年7月末	R5年8月末	R5年9月末
国内債券	▲2.97%	国内債券 (10年国債利回り) (%)	0.40	0.61	0.65	0.77
NOMURA-BPI 総合		国内株式 (TOPIX配当なし) (ポイント)	2,288.60	2,322.56	2,332.00	2,323.39
国内株式	2.45%	(日経平均株価) (円)	33,189.04	33,172.22	32,619.34	31,857.62
TOPIX (配当込み)		外国債券 (米国10年国債利回り) (%)	3.84	3.96	4.11	4.57
外国債券	▲0.97%	(ドイツ10年国債利回り) (%)	2.39	2.49	2.47	2.84
FTSE世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)		外国株式 (NYダウ) (ドル)	34,407.60	35,559.53	34,721.91	33,507.50
外国株式	▲0.27%	(ドイツDAX) (ポイント)	16,147.90	16,446.83	15,947.08	15,386.58
MSCI ACWI (除く日本、円ベース、配当込み)		外国為替 (ドル/円) (円)	144.54	142.08	145.59	149.23
		(ユーロ/円) (円)	157.69	156.65	158.01	157.99

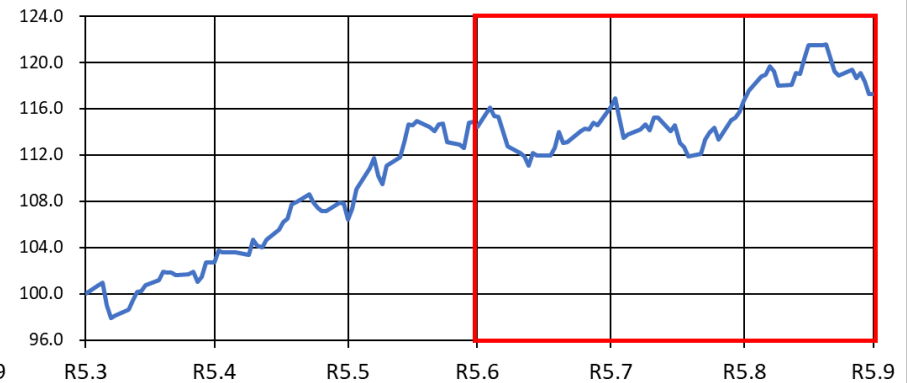
令和5年度第2四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

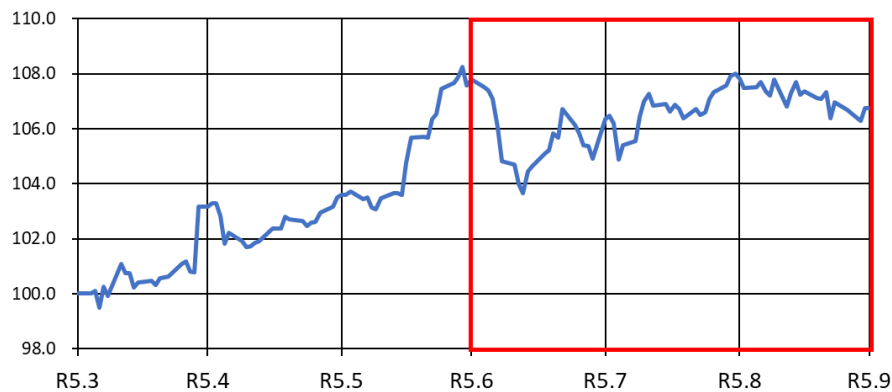
【国内債券】 (令和5年3月末 = 100)



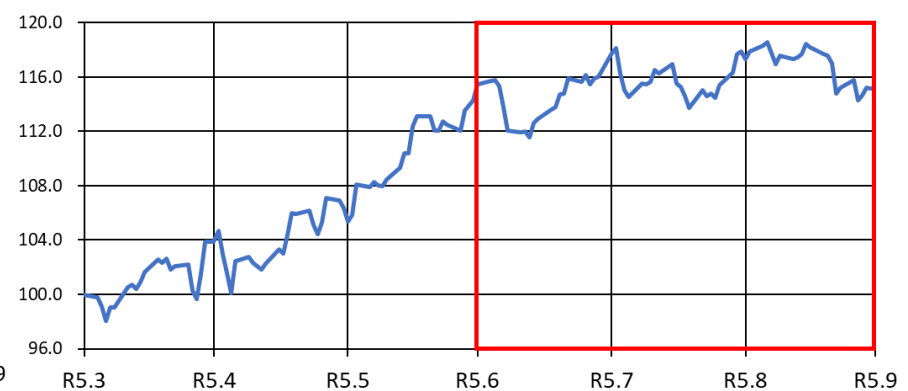
【国内株式】 (令和5年3月末 = 100)



【外国債券】 (令和5年3月末 = 100)



【外国株式】 (令和5年3月末 = 100)

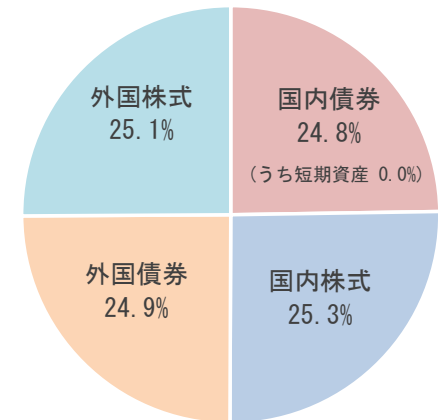


令和5年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.4	24.0	24.8	—	—	25.0
うち短期資産	(0.0)	(0.0)	(0.0)	—	—	
国内株式	25.7	25.2	25.3	—	—	25.0
外国債券	24.6	24.8	24.9	—	—	25.0
外国株式	25.3	26.0	25.1	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

第2四半期末 運用資産別の構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±10%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 令和5年度第2四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.1% (上限5%) です。

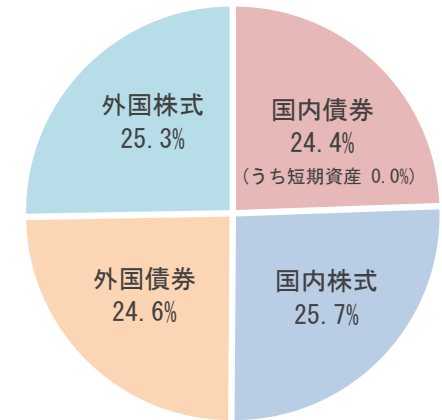
(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和3年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.1	24.6	24.9	25.1	24.4	25.0
うち短期資産	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
国内株式	25.1	24.8	24.8	25.5	25.7	25.0
外国債券	24.7	25.7	25.6	24.4	24.6	25.0
外国株式	26.1	24.9	24.8	25.0	25.3	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和4年度末 運用資産別の構成割合



令和5年度 運用利回り

- 令和5年度第2四半期の時間加重収益率は、国内債券の金利上昇等により▲0.27%となりました。
 なお、修正総合収益率は、▲0.27%、実現収益率（簿価）は、2.10%です。
 ○資産別の時間加重収益率については、国内債券は▲2.71%、国内株式は2.63%、外国債券は▲0.85%、
 外国株式は▲0.22%となりました。

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.47	▲0.27	—	—	9.18
国内債券	0.50	▲2.71	—	—	▲2.22
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	—	—	(0.00)
国内株式	14.33	2.63	—	—	17.34
外国債券	7.81	▲0.85	—	—	6.89
外国株式	15.28	▲0.22	—	—	15.02

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.44	▲0.27	—	—	9.05

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率（簿価）	2.04	2.10	—	—	4.15

（注1）各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率です。

（注2）時間加重収益率及び修正総合収益率は、運用手数料等控除前のものです。

（注3）実現収益率（簿価）は、運用手数料等控除後のものです。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 運用利回り

(単位：％)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	▲1.81	▲0.78	▲1.12	5.50	1.63
国内債券	▲1.14	▲0.64	▲1.90	2.08	▲1.64
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	▲3.56	▲0.75	3.08	7.16	5.73
外国債券	2.98	▲1.29	▲5.55	4.37	0.20
外国株式	▲5.34	▲0.48	▲0.01	8.28	1.99

(単位：％)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲1.80	▲0.78	▲1.12	5.48	1.60

(単位：％)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	1.34	1.32	0.91	1.06	4.62

令和5年度 運用収入額

○令和5年度第2四半期の総合収益額（時価）は、▲414億円となりました。

なお、実現収益額（簿価）は、2,548億円です。

○資産別の総合収益額（時価）については、国内債券は▲1,019億円、国内株式は1,025億円、外国債券は▲317億円、外国株式は▲102億円となりました。

（単位：億円）

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	13,244	▲414	—	—	12,830
国内債券	178	▲1,019	—	—	▲841
うち短期資産	(0)	(0)	—	—	(0)
国内株式	5,006	1,025	—	—	6,031
外国債券	2,721	▲317	—	—	2,404
外国株式	5,338	▲102	—	—	5,236

（単位：億円）

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	2,422	2,548	—	—	4,970

（注1）総合収益額（時価）は、実現収益額（簿価）に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除前のものです。

（注2）実現収益額（簿価）は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

（注3）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	▲2,486	▲1,055	▲1,499	7,273	2,233
国内債券	▲381	▲218	▲639	694	▲543
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	▲1,233	▲253	1,038	2,419	1,972
外国債券	1,000	▲448	▲1,896	1,420	76
外国株式	▲1,873	▲136	▲2	2,740	728

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	1,511	1,510	1,048	1,237	5,305

令和5年度 資産額

(単位：億円)

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	34,756	34,134	▲622	37,193	36,762	▲431	39,266	37,838	▲1,428	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(12)	(12)	(0)	(16)	(16)	(0)	(36)	(36)	(0)	—	—	—	—	—	—
国内株式	28,345	35,850	7,505	27,171	38,656	11,485	26,904	38,692	11,788	—	—	—	—	—	—
外国債券	34,692	34,368	▲324	35,744	37,929	2,185	36,558	37,990	1,432	—	—	—	—	—	—
外国株式	20,031	35,297	15,265	20,003	39,789	19,787	19,774	38,352	18,579	—	—	—	—	—	—
合計	117,824	139,649	21,825	120,110	153,136	33,026	122,502	152,872	30,370	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

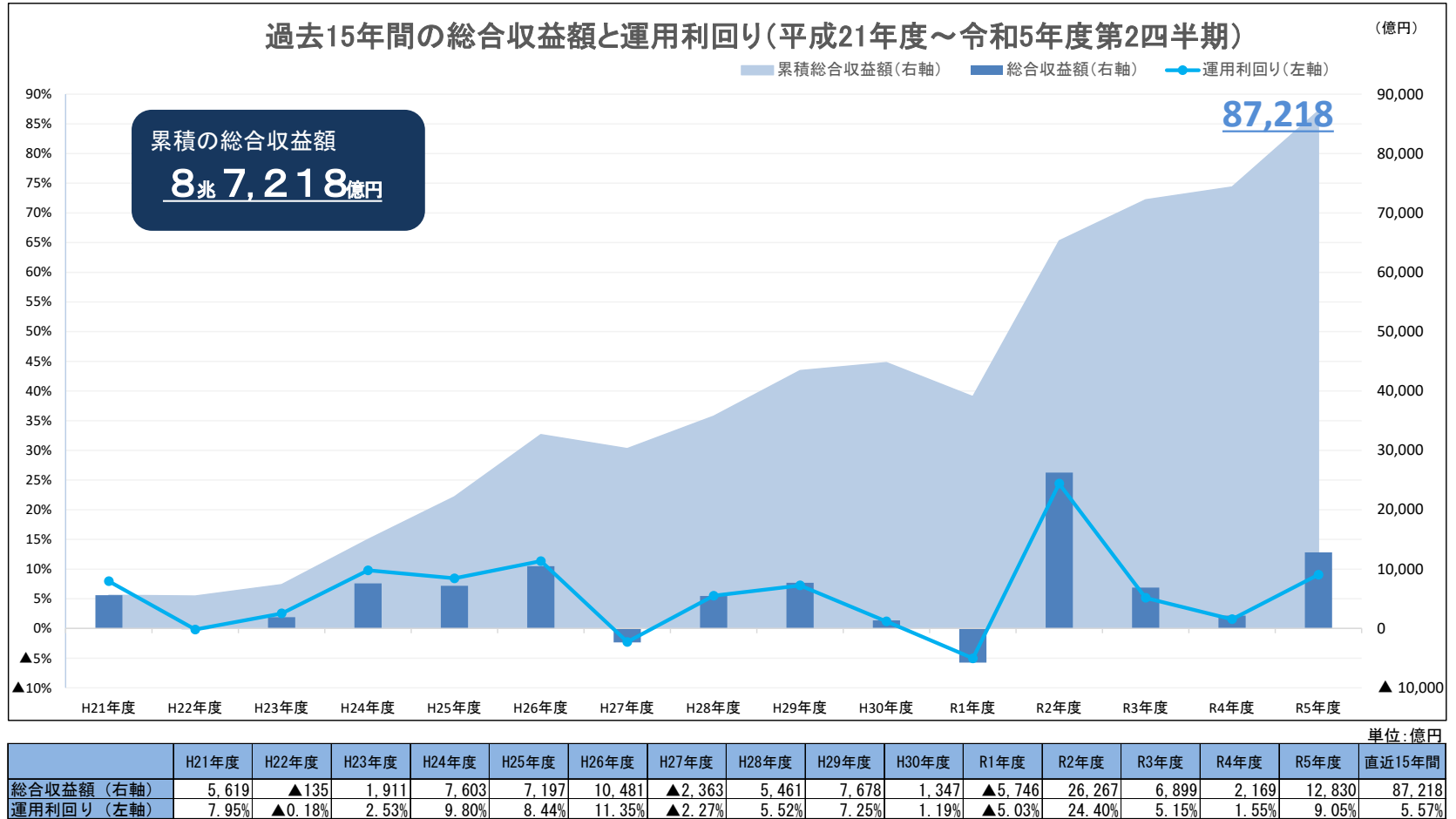
(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 資産額

(単位：億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	33,393	33,240	▲153	33,534	33,072	▲462	33,918	33,214	▲704	34,442	33,141	▲1,301	34,756	34,134	▲622
うち短期資産	(277)	(277)	(0)	(18)	(18)	(0)	(5)	(5)	(0)	(25)	(25)	(0)	(12)	(12)	(0)
国内株式	27,141	34,626	7,485	27,404	33,394	5,990	27,686	33,148	5,461	27,880	33,649	5,770	28,345	35,850	7,505
外国債券	33,108	34,079	971	32,886	34,645	1,759	33,280	34,187	908	33,567	32,245	▲1,321	34,692	34,368	▲324
外国株式	19,269	35,927	16,658	19,602	33,595	13,993	19,725	33,074	13,350	19,979	33,007	13,028	20,031	35,297	15,265
合計	112,911	137,872	24,961	113,425	134,706	21,281	114,609	133,624	19,015	115,867	132,043	16,175	117,824	139,649	21,825

(参考) 運用実績の推移



(注1) 平成27年度上半期以前の総合収益額は、各年度の長期給付積立金の収益額に確定仕分け時の厚生年金保険給付調整積立金の割合を掛けて、推計したものです。

(注2) 総合収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 運用利回りは、修正総合収益率(運用手数料等控除後)です。

(注4) 平成27年度の運用利回りは、上半期(長期給付積立金)及び下半期(厚生年金保険給付調整積立金)の運用利回りによる推計値です。

(注5) 令和5年度の総合収益額及び運用利回りは、第2四半期までの収益額及び期間率です。

用語解説（５０音順）①

○ 厚生年金保険給付調整積立金

地共連が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた厚生年金部分の年金積立金です。
組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に係る資金が不足した場合に、必要な額を交付することとなっています。

○ 時間加重収益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流出入の影響を排除して、時価に基づいて計算した収益率です。このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した収益率の計算方法となっています。

○ 実現収益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本（簿価）平均残高で除した元本（簿価）ベースの収益率です。

○ 修正総合収益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

（計算式）

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減（当期末未収収益} - \text{前期末未収収益）} \\ & + \text{評価損益増減（当期末評価損益} - \text{前期末評価損益）} \} \div (\text{元本（簿価）平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

$$\begin{aligned} \text{（計算式） 総合収益額} = & \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減（当期末未収収益} - \text{前期末未収収益）} \\ & + \text{評価損益増減（当期末評価損益} - \text{前期末評価損益）} \end{aligned}$$

用語解説（５０音順）②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共連で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

１ 国内債券

- ・ NOMURA-BPI 総合

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

２ 国内株式

- ・ TOPIX（配当込み）

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

３ 外国債券

- ・ FTSE世界国債インデックス（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）

ロンドン証券取引所グループが作成・公表しているベンチマークです。

４ 外国株式

- ・ MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことをいいます。